

Milagros de Nuestra Señora by Gonzalo de Berceo

Translated by OTA Tsuyomasa

Abstract

Gonzalo de Berceo was a Castilian poet born in the last years of the twelfth century in the Riojan village of Berceo, close to the major Benedictine monastery of San Millán de la Cogolla. He is celebrated for his poems on religious subjects, written in style of verse which has been called *mester de clerecía* (scholars' art) as compared with *mester de juglaría* (minstrels' work). Gonzalo is recorded as being a deacon in his home parish in the early 1220s, and as priest from 1237 on.

Milagros de Nuestra Señora (Miracles of our Lady), Berceo's most studied work is a collection of twenty-five miracles of the Virgin Mary. The form of these miracle tales written in the erudite form of *cuaderna vía* (four-fold way) is simple as is Berceo's style in general.

This time translation is made from the last tale, Tale 25.

聖母の奇跡Ⅵ

ゴンサロ・デ・ベルセオ作
太田 強 正 訳

ゴンサロ・デ・ベルセオ（Gonzalo de Berceo）はスペイン北部のラ・リオハ（La Rioja）地方のベルセオ（Berceo）村で 1200 年の数年前に生まれたようである。何年に死亡したかは不明で、スペインで現在名前の分る最古の詩人である。近くあったサン・ミリャン（San Millán）修道院で教育を受け在俗司祭となり、修道院長の秘書を務めた。

この作品はメステル・デ・クレシェーア（mester de clerecía）と呼ばれるジャンルに属するものであるが、これは中世スペインの主に聖職者による教養階級の文学の流派を意味し、文字の読み書きのできない吟遊詩人（juglares）によるメステル・デ・フグラリーア（mester de juglaría）と対をなすものである。

ベルセオは前者の先駆けで、この「聖母の奇跡」はその代表作である。これはクアデルナ・ビーア（cuaderna vía）と呼ばれる 1 行 14 音節同音韻 4 行詩で書かれた宗教詩で 25 の奇跡物語が記されている。ベースになっているのは 1910 年にコペンハーゲン図書館で発見されたラテン語の写本（MS Thott 128）であるとされている。

今回は最後の第 25 話を掲載する。訳は言葉が違うので韻を踏ませることはできなかったが各行ごとに付けた。そのため日本語として通るように

原文にない接続詞などを補わなければならない箇所があった。

本稿は Edición de Juan Carlos Bayo e Ian Michael に基づいているが、訳に当たっては現代スペイン語訳の他、英語、イタリア語訳を参照した。また部分訳ではあるが日本語訳も参考にした。

25 テオフィロの奇跡

- 748 テオフィロのことについてあなた方にお話したいと思います
 このような貴重な奇跡を忘れてはなりません
 なぜならその事で私たちが理解し信じることができるでしょうから
 聖母が彼女に祈ることを知っている人を守るということを
- 749 できれば長々と話しをしたくないのですが
 あなたたちが退屈するでしょうし、私も間違うかもしれませんから
 神は短い祈りに満足するものです
 創造主が私たちにそのようにさせてくれますように
- 750 大資産家の善人がいました
 言い伝えにあるようにテオフィロという名でした
 穏やかな男で争いを好まず
 よく肉体を制御することを知っていました
- 751 彼が住んでいる所に大きな領地を持っていて
 主人である司教の代理を務めていました

教会の会衆の中で優位にあり
司教に次いで名声がありました

752 彼自身とても自制心があり
皆と仲良く気を合わせることができました
節度と非常な知識をもっていて
思慮と知恵にとっても恵まれていました

753 彼は裸の人に服を着せ、飢えた人を食べさせ
凍えた巡礼者たちを向かい入れ
道を踏み外した者たちをよく諭しました
彼らがすべての過ちを悔いるように

754 司教には困難も、苦しみもありませんでした
ミサを挙げ、詩編を唱えて祈る以外は
テオフィロは司教をすべての仕事から解放していました
彼の善良さを語ることは大変な物語になるでしょう

755 司教はテオフィロをととても愛していました
すべての仕事から解放してくれていたからです
人々は彼を光明だと思っていました
なぜなら彼はすべての人の導き手であり道であったからです

756 司教に死ぬ時が来ると
彼はそれを遅らせることができず
病気になり死んで、神のもとへ憩うために向かいました

神が彼に天国を与えるように、人はそう祈ります

- 757 その土地の人々が、全聖職者が
すべての人が言いました、《テオフィロが司教区を継ぐように、
私たちは彼が優位にあることを理解しています
彼が先頭に立ったほうがいい》
- 758 人々は大司教に書状を送りました
どうかテオフィロから考えを変えないようにと
なぜならそれが皆が最もまともな意見だと思っていたからです
他は冬で、これは夏です
- 759 大司教区の者たちが彼に書状を送ってきて
彼に言いました、《テオフィロ、あなたがこの司教区を継ぎなさい
参事会全体が認めていて
すべての人に要請されているのですから》
- 760 テオフィロは彼らに非常に簡潔に答えました
《皆様方、お願いですから考えを変えて下さい
私はそのような要職には相応しくありませんから
そのような選択をすることはまったくの無分別です》
- 761 大司教は言いました、《あなたに言ってほしいのですが
この選択をあなたが受け入れてくれることを望みます》
ドン・テオフィロは彼に言いました、《あなたはそれほど固執し

ないでしょう

あなたの意向で私が喜んでこの地位に就くことに

762 参事会員たちは気にいっても気にいらなくても

他の選択をしなければなりませんでした

彼らが叙階した司教が

その地位に別の司教代理を入れたのです

763 すべての事が新任の司教代理に持ち込まれました

人々はテオフィロに仕えましたが、もっと彼に仕えました

テオフィロは嫉妬し、その若者は一生懸命働きました

アベルだった者がカイン¹⁰³⁾に換わりました

764 司教の家ではテオフィロはそんなに厚遇されませんでした

亡くなった司教の時のようには

心は非常に乱れて

嫉妬で我を忘れていました

765 自分がひどい扱いをされ不遇だと思い

大人にも子供にも馬鹿にされいるのを見て

憤怒で盲目になり、ひどく動揺し

非常な狂気を、途方もない大きな過ちをたくらみました

766 テオフィロが住んでいた司教区に

ある1人のユダヤ人がその地のユダヤ人街にいました

彼は悪事を、すべての背信行為を知っていました

というのは悪魔と親交があったからです

- 767 彼は悪徳に満ちたペテン師で
魔法や多くの呪術を知っていて
魔法の円や他の仕掛けを作っていました
悪魔がすべての所行で彼を導いていました
- 768 悪魔は悪い助言を与えることにおいてはとても長けていました
このずるい裏切者は多くの魂を殺していました
とても悪い主人の家来だったので
主人に悪い事を命じられればもっとひどい事をしていました
- 769 人々は知識で病気を治していると思っていました
サタンがすべて仕組んでいることを知りませんでした
偶然何かで的中すると
狂った人々は悪魔を崇拜せんばかりでした
- 770 悪魔はテオフィロを高い地位につけました
皆が彼の所へ助言を求めにきました
彼は自分の言ったことを試させました
悪魔は邪悪な方法で人を騙すことを知っていたのです
- 771 子供も大人も皆テオフィロを預言者だと思っていました
皆彼のもとへ駆けつけました、豚がドングリのところに集まるように
病人は板に乗せて運んで行きました

皆言いました、《私たちはあなたが命じることは何でもしましょう》

- 772 哀れなテオフィロは神から見放され
自分の狂気と悪魔の要求が彼を打ち負かしました
彼はあの悪魔付きのペテン師のところへ助言を求めに行きました
どうしたら元の状態に戻るかと
- 773 そのペテン師のユダヤ人は彼に言いました、《もしあなたが私を
信じるつもりがあるなら
簡単にあなたの望む状態に戻れますよ
あなたがしっかりしていれば、疑いなど持つてはいけません
後悔などしなければ、すべては取戻せます》
- 774 テオフィロは彼に怒ったように答えました、
《だからあなたのところに来たのです、あなたの命令に従うため
に》
そのユダヤ人は彼に言いました、《安心なさい
あなたの問題はすべて片付いたと思いなさい
- 775 あなたの寝床で休みに行きなさい、あなたの家へ帰りなさい
明日人々が眠りについて静かになった時
あなたの周りのすべての人から逃れて
扉を叩きに來なさい、他の事は何もしてはいけません》
- 776 これを聞いてテオフィロは喜び満ちました

厄介な事がすべてちゃんと収まりました
(しかし) 彼はひどく騙されて家へ帰ったのです
出かけて行かないほうがずっと良かったのです

777 それから次の夜、人々が寝ている時
周りの人々から逃れ、家を出て
扉を叩きに行きました、入口を知っていたからです
ペテン師は待ち構えていて、すぐに開けてやりました

778 ペテン師は彼の手を取って、夜も更けていましたが
町から出て四つ辻に連れて行き
彼に言いました、《十字を切ったり、何事も恐れたりしないでく
ださい
あなたの心配事は明日はすべて良くなりますから》

779 間もなく彼はとても多くの人々が来るのを見ました
ろうそくに火のついた状態で手に燭台をもって、
彼らは醜く、輝いておらず、その真中に王がいました
ドン・テオフィロは今や自分の親類と一緒にいることを望んだの
です

780 裏切り者のペテン師は彼の手をとって
主人が居るテントに連れて行きました
王は彼をととても盛大に迎えてくれました
彼の周りにいた王子たちもそしてくれました

- 781 すると王はユダヤに言いました、《あなたは何をお求めですか
どんな贈り物を持ってきたのか言ってほしいものです
あるいはあなたがわたしの所に連れてきたこの者はどんな男なの
ですか
私はすぐに知りたい、信じてくれますね》
- 782 ユダヤ人は彼に言いました、《冠を戴いた王よ、
この者は司教区の司教代理でした
皆が彼をととても愛していて、誉れ高い男でした
今は地位を奪われて軽んじられています
- 783 それ故あなたの足元にぬかずきに來たのです
あなたが彼がかつて持っていたものをとりもどしてくれるように
彼のすべての力であなたに仕えさせてください
彼は私の考えではあなたの良い臣下になるでしょう》
- 784 悪魔は彼に言いました、《まったく正当な事ではないでしょう
他人の臣下に私がそのような便宜を図ることは
でもその者が私たちに不快なことばかりするキリストを否定せん
ことを
(そうすれば) すべてにおいて彼の利益が戻るようにしてあげま
しょう
- 785 その者がキリストと聖マリアを否定するように
(そして) 私が満足するように私に確約書を作って
その最後に刻印をしてください

その者はずっと良い地位に戻るでしょう

786 テオフィロは人望が増すのを望んで

悪魔の望みに同意しなければなりませんでした

彼は確約書を作り、それを確かなものにしました

偽ることのできない自分自身の印で

787 テオフィロはこれを残してユダヤ人のもとを去り家に帰りました

家に着いたのは明方頃でした

誰もこの彼の帰宅に気づきませんでした

何事も隠すことができない唯一神以外は

788 しかし彼は自分の影をなくしました¹⁰⁴⁾、いつも影がありません
でした

(そして) 良い顔色もなくし青白くなりました

しかしそれは神が望んだので、悪魔の力ではありませんでした

この不幸者は元に地位にすっかり戻りました

789 その背教者は元の地位にすっかり戻りました

司教は自分がひどい間違いを犯したことを認めました

司教代理から彼を外したという間違いを

《司教様、—とテオフィロは言いました—あなたが許されますよ
うに》

790 テオフィロが以前よく慕われ愛されていたとしたら

以後はもっとかしずかれ、さらに尊まれました

知に長けた神だけが知っていたのです
それが神によるものなのか悪魔によるものなのかを

791 彼は数日をこの幸福の内に過ごしました
司教には愛され、ひいきされ
人々からはたくさんの美味しい食べ物をもらいました
しかしついにキリストがその槍で彼を傷つけました

792 この司教代理はその職にあって
非常に傲慢になりとても大胆になりました
虚栄心と大きな自負を抱きました
皆は彼が自惚れていると思いました

793 ^{つみびと}罪人の死を望まず
魂が救われ、過ちが正されることを望む主は
この病める男には死の苦しみを与えました
彼は悪い裏切り者にだまされたのです

794 昔蓄えた財産を
良き主^{しゅ}は彼が失うのは望みませんでした
主^{しゅ}は死んだようになっている彼の感覚を呼び覚ましたのです
すると彼は眠っていた目を開けました

795 彼はちょっと息を吸って、意識が戻りました
自分の事を考えてみて、ひどく操られていたことに気づきました
自分が何を約束したのか内心考えました

その場でテオフィロは気を失って地面に倒れました

- 796 テオフィロは独り言を言いました、《ろくでなし、不幸者、
私がいた高みから誰が私を突き落としたのか
私は魂を失い、肉体は見下されている
失った財産は取り戻せないだろう
- 797 卑しい罪人^{つみびと}のこの身よ、私はどこにたどり着いたら良いのか分
らない
私のために神に祈ろうとする人を見つけられないだろう
私は海の真っ只中に横たわり
逃げるべき陸地の見えない人のように死ぬだろう
- 798 卑しいこの身よ、ああ私は悪い時に生まれてしまった
私は自分の手で私を殺してしまった、狂気が私を殺したのだ
神は私を良い地位につけてくれた
今や私はすべての幸運を失ってしまった
- 799 卑しい我が身よ、また聖母に立ち戻ろうとはしているが
聖書は彼女が非常に慈悲深い方だと言っている
私に腹を立てているので、私に耳を貸してくれないだろう
なぜなら私は彼女を拒み、非常に冷淡な事をしたのだから
- 800 裏切り者のユダはこれ以上ない罪を犯した
わずかな金で主人を売ったのだから
卑しい罪人^{つみびと}である私は皆に罪を犯した

私には取りなしてくれる人はいないだろう

- 801 私は神と聖マリアに見放された
そして背信のために諸聖人からも
私は私の踏んだすべての高みを汚してしまった
生まれてこなければ もっとずっと良かったろうに
- 802 裁きの日に、偽りの裏切り者の私は
どんな顔で我らの主の^{しゅ}前に出たらいいのだろうか
皆が私のことを話すだろう、卑しい罪人^{つみびと}と
私より悪い人間などその裁きには来ないだろう
- 803 悪い時期に私はあの副司教職に就いた
私は悪魔に耳を傾け、悪の日を求めた
ベテン師が私を殺した、ユダヤ人街のあのベテン師が
あいつは巧みな手管で他の多くの者を殺したのだ
- 804 私は不足もなかったし乞食もしていなかった
皆が私に敬意を払ってくれたし、私を歓んだ
しかし私は小麦のパンよりも良いものを求めようとした
私はナイフを求め、私は自分自身の敵となった
- 805 私は着るものも、履くものも持っていた
私は自分の物も、人にあげる物も持っていた
私は市場に暗い日を探しに出かけたのだ
私を自分自身の手で殺すべきだった

- 806 この熱から回復できないのをよく知っている
私を助けられる医師も医者もない
海の星聖マリアを除いては
しかし彼女にお願いに行くなんて大胆なことを誰ができるだろう
- 807 私は不潔で惨めで、犬よりも臭い
—パンを食べないで、腐って横たわる犬よりも—
彼女は私の言うことを聞いてくれないだろう、これは確かに分かる
私が彼女に背き、愚かで卑劣だったのだから
- 808 聖人たちを仲介者として入れたいものだ
皆私の悪事を知っているのだから
殉教者たち、すべて聴罪司祭たちは私に怒っている
使徒たちはもっとそうだ、彼らはずっと位が上だ
- 809 私は足のために頭を捨てたくはない
私は聖母に近づきたい
彼女の祭壇の前で彼女の足元にぬかずき
彼女の恩寵を期待して、そこで死にたい
- 810 そちらで私は断食をし、罪の償いをしよう
涙を流し、祈りを唱えよう
肉体を痛めつけ、虫を食べよう
いつか彼女が私を顧みてくれるだろうから

- 811 私は気の狂れた馬鹿者のように彼女を拒んだが
嘘つきのユダヤ人に欺されたのだ
私は固くそう信じ、彼女の慈悲を信頼する
彼女から私の救い主キリストが生まれたのだから
- 812 明日朝早く彼女の聖堂に行けば
エジプトの女性¹⁰⁵⁾に起こったことが私に起こるはずだ
彼女は卑しい女として非常な非難を浴びた
聖母が取りなしてくれるまで
- 813 たとえ神が御慈悲で
私が聖堂の中に神にお目にかかるために入るのを許してくれると
しても
稲妻や火や他の嵐が起こって
私の悪事のために多くの人を傷つけるだろう
- 814 たとえ神がこの事をすべて許してくれ
私に静かに苦しみを語らせてくれるとしても
どの言葉で始めたら良いかわからないし
どのようにしたら口を開くことができるのかも分からない》
- 815 テオフィロは家とすべて持ち物を捨て
誰にもしようとしていることを言わず
住んでいたところの教会へ向かいました
ひどく泣きながら

- 816 彼は聖なる女王の足元にぬかずきました
 彼女は罪人の助けであり庇護者です
 《御婦人—と彼は言いました—この卑しい魂をお助けください
 私はあなたの御慈悲にすがって薬を求めにきました
- 817 御婦人、私は途方にくれみ捨てられています
 私は悪い契約をして、ひどく欺されました
 私は、どのようにて分かりませんが、悪魔に魂を与えてしま
 いました
 今になって悪い事をしたのが分かります
- 818 祝福された婦人、冠を授けられた女王
 あなたは常に道を踏み外した人々のために祈ってくれます
 私があなたの家から閉め出されませんように
 それが叶わなければあなたはもう何もできないのだと言う人がい
 るでしょう
- 819 天国の門である御婦人
 あなたに栄光の王は多くの美点を望まれました
 御婦人、あなたの美しい顔を私に向けてください
 私は悪事をとても悔いているのですから
- 820 母上、あなたの美しい顔を私に向けてください
 私に怒っているのなら、ごもっともです
 過ぎ去った悪にこれ以上こだわらないでください
 テオフィロの方を向いてください、栄光の女王様》

- 821 テオフィロは 40 日間このように耐えていました
昼も夜もひどく苦悩していました
他の事は思い浮かびませんでした
心から聖母を呼び求める以外は
- 822 天の王は 40 日目に良しとしました
テオフィロは頑固に頑張ってきたのです
夜に聖母が彼に現れて
彼に厳しい言葉を浴びせました、怒れる人として
- 823 聖母は彼に言いました、《どうしたのですか、不幸な人よ、
あなたは氷の上に物を書いている、狂気に固執しています
あなたの申し立てにはうんざりです、私をととても不快にします
あなたはとても頑固です、節度なく怒ります
- 824 あなたは狂った不条理な願いをします
私たちを拒み、他の主人を探しました
ユダよりもずっとひどい悪質な背教者様よ
誰があなたのために造物主をお願いしてくれるのか分かりません
- 825 私は息子にお願いするのが恥ずかしい
その理由を言い出せないでしょう
あなたが拒み、悲しませようとしたお方は
私たちの言うことを聞いてくれないだろうし、あたたを許そうと
しないでしょう》

- 826 《お母様—とテオフィロは言いました—お願いですから
私の価値を見ないで、あなたの善良さを見てください
あなたのおっしゃる事はすべて本当です
私は汚れた嘘つきで、悪意に満ちているのですから
- 827 御婦人、私は悔いています、償いが私に有効でありますように
それは魂を救います、それが私たちの信仰です
それは大きな過ちを犯したペイドロ¹⁰⁶⁾を救いました
そしてロンギーヌス¹⁰⁷⁾をととてもひどい暴力から洗い清めました
- 828 ラザロの妹の聖なるマグダレナ¹⁰⁸⁾
ふしだらな女で途方も無い罪人^{つみびと}でした
同じことをエジプト人女性¹⁰⁹⁾についてあなたに言いたい
すべての悪を癒すお方が二人を癒したのです
- 829 ダビデは一度に三つの大罪を犯しました¹¹⁰⁾
すべてが醜く、汚れて、そして重大な罪でした
彼は心から涙を流して償いをしました
悔悛者の父である神は彼を許しました
- 830 断罪されたニネベの民は¹¹¹⁾
自らの罪に涙して償いをしました
すべての過ちは許されました
許された罪人^{つみびと}は多かったでしょう
- 831 御婦人、この言い分をあなたが判断してください

償いをして私に役立つかどうか
母上、もしあなたがお望みなら、そして喜ばれるなら
このお裁きは私に中で終わることはありません》

- 832 これだけ言って彼は黙り、聖マリアが話しました
彼女は言いました、《テオフィロ、あなたはめちゃくちゃな事を
言っています
私の恥はたいしたことありません、許してあげましょう
しかし私の息子のことになるとうはいきません

- 833 あなたが私を拒み、卑劣な事をしたとしても
私はあなたを正しく諭してあげたい
私の息子のもとへ戻りなさい、あなたに怒っているのだから
なぜなら彼はあなたにとってもひどい事をされたと思っているのだ
から

- 834 熱心にしっかりと彼にお願いしなさい
悪魔を拒み、あなたの信仰を確かなものにしなさい
彼はとても慈悲深く、非常に知恵のある方です
彼は命を奪い、命を与える方です、そのような力を持っている方
ですから

- 835 《母上—とテオフィロは言いました—いつもあなたが誉め讃えら
れますように
あなたが生まれた日はたいそうおめでたい日でした
このことで私の魂はとても元気づけられます

あなたの言葉は確かな薬です

- 836 私はご子息にあえてお願いはしないつもりです
私の悪運で彼を非常に悲しませようと思いました
しかし私はそうあるべきように彼を信頼しています
そして私の信仰をあなたに示したいと思います
- 837 私は一つの神が存在し、三位一体であることを信じます
ペルソナにおいて三位一体、神位は一つです
ペルソナにおいて多様性はありません
父と子と（聖）霊は真に一つです
- 838 私はイエス・キリストの受肉化を信じます
彼は私たちの贖罪のために母であるあなたから生まれました
彼は福音を広め、それから苦しみを受け
三日目に復活しました
- 839 私は彼の昇天を固く信じます
彼が恩寵を、慰めの恩寵を送り届けてくれたことを信じます
私は最後の再生を信じます
その時に善人も悪人も報いを受けるでしょう
- 840 母上、私はすべてを信じます、それ故確信しています
キリストが信徒に信じる事を命じるすべてのことを
しかし私は非常に恥ずかしく、ひどく恐れています
なぜなら、御婦人、私は御子に対して非常に卑劣だったからです

- 841 悪い、汚れた、評判の芳しくない
私の言うことを彼は聞いてくれないでしょう、ふさわしくありませんから
母上、私は非常に恐れています、私は拒絶されるでしょう
私たちの不和はさらにひどくなるでしょう
- 842 もし事がうまく行ったら、あるいはあなたが私を助けてくれるおつもりなら
母上、あなたがこの件で骨を折ってください
他の代理人を探すように私に命じないでください
探したとしても見つからないでしょうから
- 843 あなたは何でもお出来になります、創造主に感謝
あなたの御子、あなたの御父・あなたの主にお願ひすることもおできになります
あなたが命じること、望むことなら何でも
彼は大きな愛情でそれをすべてするでしょう
- 844 他^{つみびと}の罪人に決してしなかった事を
私たちの主のためにテオフィロにしないでください
あなたの聖なる花の恩寵に私をもどしてください
あなたが汚^{けが}れなくして、苦痛なくして産んだ花の恩寵に
- 845 祝福された婦人、気高い女王様
あなたは大胆な方ですが別のことを申し上げたい
もし私が悪意で書いた契約書¹¹²⁾を取り戻せないなら

私は絞首刑の首縄を逃れていないと》

846 聖マリアは言いました、《汚れたお人、悪いお人、
あなたが邪悪な頭目と作って
後であなた自身の印で封をした契約書は
地獄の片隅にあります

847 私の息子はあなたの厄介ごとのために
地獄に下るような巡礼はしたくないでしょう
そこは腐臭を放つ場所で、腐臭を放つ連中がいるところですから
それを頼むだけでも非常に無謀なことでしょう》

848 《すべての女性の中で祝福された御婦人、
あなたの望むことは御子も望むでしょう
あなたの欲するものはすべてお与えになるでしょう
もしあなたが望めばあの契約書も私のところへ戻ってくることで
しょう

849 悪魔がそれをどこに隠していたとしても
彼が望むだけで、直ちにそれは返されるでしょう
御婦人、あなたは皆の救いであり命です
私はこれ以上あなたにお願いできないし、これ以上何を頼んだら
いいのか分かりません》

850 聖マリアは彼に確かな慰めをを言いました
《安心なさい、テオフィロ、私はあなたがひどく苦しんだのを

見えています

あなたの頼みを聞いてあげられるのなら、私が行きましょう
神がそれが速やかに叶う事を命じられますように》

851 祝福された母君はこう言う

彼の前から消え、何も見えなくなりました
しかし彼の気持ちは励まされました
というのは彼女の慰めは確かな薬だからです

852 以前はテオフィロはとても信仰が篤かったとしても

後には大きな悲しみを抱いてさらにそうになりました
彼は三日三晩祈りました
食べも飲みもせず、祈りをやめませんでした

853 彼の目は二つの絶えざる泉のようでした

彼は頭を硬い石に打ちつけました
拳で何度も胸を打ちました
彼は言いました、《母君、他の者たちを助けるように私を助けて
ください

854 聖なる母君、私を助けてください、私の叫びを聞いてください

あなたはそのような事も、もっと大きい事でもなさいます
あなたは私の悲しみを知っています、私の苦しみを理解していま
す

つみびと

罪人の慰めである母君、私を忘れないでください》

- 855 テオフィロはこの三日間とても苦しみました
地にひれ伏し毎日欠かさず祈りました
こんなに何日もどんなキリスト教徒よりも苦しみました
最終的にはその苦しみは無駄ではありませんでした
- 856 栄光の女王、母なる聖マリアが
三日目についに彼を訪れました
彼に挨拶をし、喜びの知らせを告げました
それは病んでいる誰もが望むようなものでした
- 857 《知rinaさいーと彼女は言いましたー、テオフィロ、あなたの祈り、
あなたの大きな嘆き声、あなたの苦しみは
大行列で天国へ運ばれました
天使たちが綺麗な曲を奏でながらそれらを運んで行ったのです
- 858 私の息子はあなたの仕事に満足しています
あなたは犯した悪事をちゃんと改めました
あなたが始めの頃のように頑張れば、
あなたのやっかい事はちゃんと収まり、すっきり解決します
- 859 私は進んであなたのやっかい事を話しました
私は神の前にひざまずきました
神は大いなる慈悲であなたを許してくれました
あなたはしっかり善意の内にあるのがふさわしいのです

- 860 《母君—とテオフィロは言いました—我らの主なる神のおかげで
あなたを通して私にとってこのようになりました、その事はよく
知っています
あなたは過酷な裁きから罪深い魂を解放してくれました
そのような魂は裏切り者のユダと共に地獄に落ちるかも知れない
のです
- 861 しかしあなたがしたこのことすべてをもってしても
まだ私は確信が持てないし、すっかり満足もしていません
契約書を見て、書いたものを取り戻すまでは
その契約書は私があなたの御子を否んだ時に作ったものです
- 862 母君、もし私が契約書を取り戻して
火の中でそれが燃えるのをみて
すぐに死んだとしてもかまいません
なぜなら私の魂は、御婦人、すっかりもつれていますから
- 863 母君、あなたがこのやっかい事に怒っているのはよく知っていま
す
しかしもしあなたが私を見限るなら、頼るものはありません
御婦人、あなたがこの事を言い出したのですから
私に契約書を取り戻させてください、ちゃんと取り戻せるでしょ
う》
- 864 《その様なことではないでしょう—と聖母は言いました—
その様な些細な事で始められたことが妨げられることがないよう

に》

美しい聖母は彼の前から姿を消して
この契約書を急いで探しに行きました

865 打ちひしがれていたテオフィロは喜びました
非常に苦しんでいたのが不思議ではありませんでした
彼は自分の使っていた書斎に戻りました
この世にこれ以上嘆き悲しんだ告白者はいませんでした

866 テオフィロは償いをするために自分の書斎に戻りました
食べること、飲むことにおいて非常な節制をしました
聖母にすべての信を置きました
神が彼女を通して彼に愛情を注いでくれることでしょう

867 三日目の夜彼は眠ってしまいました
というのは彼はとても苦しんでおり、あまり意識がなかったから
です
すると聖母が用件を果たして彼のもとにやって来ました
手に彼の契約書を持って、静かに音も立てずに

868 キリストの妻¹¹³⁾、乙女にして母、
彼女は上からその契約書を彼に投げ、それが彼に当たりました
ドン・テオフィロは我に返り、死から生に戻り
彼は膝の上に悪の元の契約書を見つけました

869 この事でテオフィロは明るく、元気になりました

契約書が手元に戻ったのを見たのですから
そこで自分が熱からすっかり回復したのに気づきました
彼はしっかり契約書を抱きしめ、三日間の黙禱を果たしました

- 870 告白者テオフィロはとても喜びました
契約書を手に入れたときには
彼は聖マリアとキリストに感謝しました
というのは彼女がすべての事をお膳立てしたのですから
- 871 彼は言いました、《良き御婦人、あなたがいつも誉めたたえられ
いつも祝福され、いつも賛美されますように
つみびと
罪人にとってあなたは確かなお方（癒し）です
他には誰もこんなに優しく、こんなに助けになる人は生まれてこ
なかったのですから
- 872 いつもあなたが祝福され、あなたの果実（御子）が誉めたたえら
れますように
あなたの名前は神聖で、御子の名はさらに神聖です
母君、あなたは私を悪魔の井戸から引き上げてくれました
そこは絶対に底なしで私は溺れてしまうでしょう
- 873 祝福された御婦人、母なる聖マリア
あなたにどんなに感謝したらいいのか言い表せません
母君、私に知力と知恵と知識を与えてください
それによってあなたを褒め称えることができるように、なぜなら
私がそれをととても望んでいるのですから

874 栄えある行いの力ある女王

あなたはいつも道を踏み外した者たちを救おうと腐心しています
御婦人、あなたは私に罪の許しを勝ち取ってください
私があなたの素晴らしい善をふさわしく誉めたたるように

875 栄光の王の母君、お願いですから

私の唇と望みを清めてください
あなたの善良さをふさわしく褒め称えることができるように
なぜならあなたは私に有り余るほどの大きな慈悲を示されたのだから》

876 次の日の朝ことが起こりました

聖母が契約書をもたらしただけです
その日は日曜日で、楽しいお祭りでした
すべてのキリスト教徒が喜びに沸く日です

877 全住民がミサにあずかりにきました

祝福された聖体を拝領し、聖水を受けに
町の司教がミサを挙げることを望んだのです
その善人は自分の勤めを果たしたかったのです

878 悩めるキリスト教徒である、告白者テオフィロは

契約書を手に持って教会に行きました
彼はその良き司教の足元にひざまずき
自分の行いを古いものから新しいものまで告白しました

- 879 テオフィロは紛れもない真実の告白をしました
 幼い頃からどのように生きてきたのか
 それから嫉妬がどのように自分に道をふみはずさせたのか
 そのことが不思議な方法で自分の目をくらませてしまったのです
- 880 どのようにして背教者の詐欺師であるユダヤ人のところに行ったのか
 その背教者どのようにしに彼に汚い、理不尽な忠告をあたえたのか
 どのようにして悪魔と契約を結んだか
 そしてどのようにして契約書によってその契約が確認されたのか
- 881 どのようにして聖母によってその書類を取り戻したのか
 それはテオフィロが自分の印で封印したものでした
 彼は細大漏らさず告げました
 なぜそうなったのかもすべて述べました
- 882 彼は拳の中に持っていた契約書を見せました
 そこには悪の契約すべての威力が書いてありました
 そのような物を見た司教は十字を切りました
 大変なことが書かれていたので司教はほとんど信じられませんでした
- 883 《イーテ・ミサ・エスト》¹¹⁴⁾が告げられ、ミサが終わると
 人々は皆満足して帰ろうとしていました
 司教はその聖なる手で祝福を送りました

人々はすべて動かずにその場に居ました

- 884 《皆さん、聞いてください—と司教は言いました—すごい出来事を

を
こんなすごいことはこの世で聞いたことがないでしょう
あなたたちは悪魔が奸計を巡らすのを知るでしょう
用心しない人々を悪魔はひどく欺すのです

- 885 この私たちの参事会員で私たちの仲間を
偽りの助言者である彼の狂気が動かししました
賢く腹黒い悪魔を求めに行ったのです
最初持っていた任務を取り戻すために

- 886 偽りの反逆者は彼を欺し果せました
彼に主であるキリストを否むように言いました
そしてその良き姉妹である聖マリア¹¹⁵⁾をも
それから自分をその完全な栄光に戻すように

- 887 この憐れな罪人^{つみびと}は同意しました
彼は悪魔と契約書を交わしました、これは最悪でした
彼自身の印でその文書に捺印したのです
主なる神がそのような友から私たちをお守りくださいますように

- 888 常に罪人^{つみびと}の救済を望んみ
私たちを救うために大きな苦しみを受けた神は
そのような契約が実を結ぶことを望みませんでした

なぜならそれは悪い農夫によって耕されたものでしたから

- 889 もし聖母が助けて下さらなかったら
不幸者はひどく道を踏み外していたでしょう
しかし彼女の聖なる恩寵が彼を助けて
契約書を取り戻してくれました、そうでなかったら彼は破滅して
いたでしょう
- 890 私はそれを拳のなかに持っています、あなたたちは見ることがで
きますよ
これは疑う余地がありません、あなたたちは信じるべきです
それで私たちは皆神に感謝しなければなりません
そして彼を助けてくれた聖なる乙女にも》
- 891 男も女も皆感謝を捧げ
大いに賛美し、大行列をしました
目に涙し、祈りを唱えながら
常に善良な聖母に向かって
- 892 《テ・デウム・ラウダームス》¹¹⁶⁾が高らかに歌われ
《ティビ・ラウス、ティビ・グロリア》¹¹⁷⁾が三度も唱えられまし
た
人々は《サルヴェ・レジーナ》¹¹⁸⁾と唱え、嬉々としてそれを歌い
メロディと歌詞のついた他の優しい歌も歌いました
- 893 すると司教が大々的にたき火をたくように命じました

教会にいた人々の目の前で
司教はあの契約書を火の中に投げ入れました
それは燃えて、羊皮紙と蠟は灰になりました

894 人々が叫び声をあげると
その契約書は、創造主のおかげで、焼かれました
その聖なる告白者は主の体を受けました
周りにいた人々が見ている中で

895 苦しんだテオフィロが
主の体を受け、すっかり告白するや、
彼は人々の目前で明るさに包まれました
それは考えられないほどの強烈な光でした

896 人々は彼が聖人だと確信しました
神がそこまでの十分な値打ちがあったのです
そして神は彼をとて美しいマントで覆い
悪魔はこの事で非常に落胆しました

897 彼の顔は輝き、光線を放っていました
戒律を持っているモーゼのように
あるいは十字架に架けられた聖アンドレア¹¹⁹⁾のように
創造主はこのように少なからぬ名誉を彼に与えたのでした

898 人々がこれを見ると
彼の顔からその様な輝く光線が出るのを見ると

再び賛歌を歌い、他の新しい歌も歌いました
皆聖母を褒め称えることに熱心でした

- 899 テオフィロはずっと瞑想をしていました
虚栄も彼を動かさず、尊大にもなりませんでした
幻を見た教会に戻り
かつてない程信心深くなりました
- 900 その善人は理解しました、神が確信させたのですが
自分に最後の日が間も無く来ることを
持っているものをすべて分け与え、自分にはお金は残りませんでした
それを全部貧者に与え、良い種まきをしたのです
- 901 すべての隣人に許しを乞うと
皆喜んで許してくれました
司教の手に接吻し、礼を尽くしました
彼は三日目に死を迎えました、神が彼を哀れんだのです
- 902 聖体拝領をしてからたった三日
契約書が灰になってからたった三日しか生きませんでした
自分が通っていた教会で死んだのです
そしてその同じ場所に遺体が埋葬されました
- 903 祝福を受けたテオフィロはこのように死を迎えました
彼の犯した過ちは一神がその事で誉め讃えますように――

すべてすっかり改めて、神を満足させました
 聖母が彼を助けました、彼女が大いに感謝されますように

904 皆さん、私たちが聞いたこのような奇跡は
 決して忘れてはなりません
 もし忘れてしまえば、私たちは皆思慮のない人間になってしまい
 自然で完全な知力がないことになります

905 良き説教者である聖パウロがこう言っています¹²⁰⁾
 彼は我らの主なる神の忠実な僕^{しもべ}だったのですが
 創造主のすべての教えは
 すべて^{つみびと}罪人の救済を説いていると

906 私たちはこの事で理解し信じることができます
 償いがそれを行うことを知っている人をどれだけ助けるか
 もしそれがなかったなら、あなたたちは確言できるでしょう
 テオフィロはひどい所に行っただろうと

907 もし彼を助けてくださった聖母が
 彼に耳を傾けなかったら、彼に現れたりしなかったでしょう
 しかし私の言うことを聞き、信じるつもりのある人は
 償いに生きるように、そうすれば救われるでしょう

908 友である皆さん、もしあなた方の魂を救いたいなら
 もし私の助言に従う気があるなら
^{まこと}真の告解をしなさい、ぐずぐずしてはいけません

そして償いをしなさい、そうすることに専心しない

- 909 イエス・キリストと聖母もそう望まれますように
彼女なしではどんな良い事もなされません
この様にして私たちがこの世のつらい命を生きることができます
ように
そしてもう一つの永遠の輝かしい命を得ることができますように
(アーメン)

- 910 天の女王である聖母
彼女はテオフィロにとって救いの治療薬だったのですが
私たちにはこの乏しい光の番人でありますように
私たちが破滅に至ることのないように (アーメン)

- 911 母君、あなたのゴンサルボ¹²¹⁾を心に留めてください
彼はあなたの奇跡の発表者でした
御婦人、彼のために創造主に祈ってください
なぜなら罪人^{つみびと}を助けるのがあなたの特典だからです
彼のために我らの主なる神の恩寵を勝ち得てください
(アーメン)

完

注

- 103) 旧約聖書創世記 4 章
104) 悪魔と結託すると影を失うと信じられていた
105) Santa Maria Egipciaca のことで、後述の「25 テオフィロの奇跡」参照

- 106) 新約聖書マタイ伝 27.67-75
- 107) キリストの処刑に立ち会ったローマの百人隊長と言われている
- 108) マグダラのマリヤと同一視されている
- 109) 注 105 参照
- 110) 旧約聖書サムエル記下 24
- 111) 旧約聖書ヨナ書 3
- 112) ペテン師のユダヤ人に書かされた契約書、786 参照
- 113) ここでも聖母がキリストの妻として表されている、64 (注 17) 参照
- 114) *Ite missa est*. この部分ラテン語、注 24 参照
- 115) ここでは聖マリヤがキリストの姉妹になっている
- 116) ラテン語の聖歌 *Te deum laudamus* (汝神を我ら褒め讃えまつる) 615 注 83 参照
- 117) 出所不詳のラテン語の祈り *Tibi laus, tibi gloria* (汝に賞賛が、汝に栄光が)
- 118) ラテン語の聖歌 *Salve Regina* (ご機嫌よう、女王様) カナはカトリック読み、615 注 87 参照
- 119) キリストの十二使徒の一人
- 120) 新約聖書「ローマの信徒への手紙」15.4
- 121) 作者 Gonzalo de Berceo のこと